

2015年5月20日

## 2014年 医療機器メーカーの世界ランキング

現在使われている医療機器は、50万～60万品目に達すると言われている。多品種少量生産の医療機器業界では、ほかの事業領域のようなマンモス企業は少ない。しかし、医薬品業界と同様、医療機器業界を牽引するのは、欧米メーカーだ。欧米メーカーは医療機器の研究開発で先行し、さらに医療機器市場も約8割を欧米が占めているなど、圧倒的なアドバンテージがある。しかし、最近では日本メーカーが欧米メーカーを買収する動きも登場。アベノミクスの成長戦略にも盛り込まれ、官民挙げた医療機器の輸出強化などで巻き返しに躍起となっている。

医療機器部門売上高によるグローバルランキングを見ると、トップ10が欧米企業に独占されている。

背景としては、次のようなことが考えられる。世界の医学界をリードしているのは西洋医学であり、医薬品と同じように、医療機器の研究開発でも欧米メーカーが主導権を握っている。世界の医療機器市場（約30兆円）のうち、約4割を米国、約4割を欧州、約1割を日本といった具合に、先進国がほとんどを占めているという事情もある。

さらに、医療機器各々の国内市場は限られているので、欧米メーカーが早くから海外市場の開拓を図ってきたこともある。経営規模を生かして、製品のラインアップが充実しているのも強みだ（欧米メーカーでも、総合電機メーカーや医薬品メーカーが医療機器事業、ヘルスケア事業を行っているケースが多い）。

### 2014年 医療機器世界ランキング

- 1位：ジョンソン・エンド・ジョンソン (Johnson & Johnson)
- 2位：ゼネラル・エレクトリック (GE)
- 3位：メドトロニック (Medtronic)
- 4位：シーメンス (Siemens)
- 5位：バクスター (Baxter)
- 6位：プレゼニウス・メディカルケア (Fresenius)
- 7位：コーニンクレックフィリップス (Philips)
- 8位：カーディナルヘルス
- 9位：ノバルティス
- 10位：コヴィディエン
- 11位：ストライカー・コーポレーション

- 12位：ベクトン・デッキンソン
- 13位：ボストン・サイエンティフィック
- 14位：エシロール
- 15位：アラガン
- 16位：セント・ジュード・メディカル
- 17位：3M（スリーエム）
- 18位：アボット・ラボラトリーズ
- 19位：ジンマー
- 20位・テルモ
- ・
- 22位：東芝
- ・
- ・
- 25位：オリンパス

以上